

No.31

一般社団法人
(平成 17 年)

旅行業 2 種
(平成 17 年)

大規模
自主事業比率 42%

自然資源
中心タイプ

延べ 986 万人泊 (長野県)
うち県外 732 万人泊



長野県 白马村

いっばんしゃだんほうじん はくばむらかんこうきょく

一般社団法人 白马村観光局

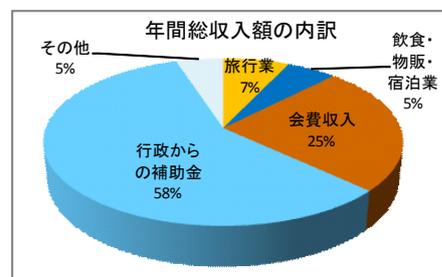
1. 取組概要

- ・ 白马村の観光振興策を検討する有識者会議の答申によって、「行政から民間へ」をキーワードに設立した。
- ・ 日本を代表する6つのスキー場と600軒あまりの宿泊施設を抱える同地域の観光振興を担う。

2. 主要な事業

一般社団法人白马村観光局では、総収入額のうち行政からの補助金が 58%となっている。会費収入は 25%、旅行業は 7%、飲食・物販・宿泊業は 5%となっている。その他は 5%で、チケットの販売や製作物の販売等となっている。

現在は 7%にとどまっている旅行業であるが、今後は収入額の増加を図りたいと考えている。



3. 組織体制

●人員

人員体制は役員 14 名、正職員 5 名、自治体等からの出向職員 6 名、契約職員 3 名、派遣職員・パート・アルバイト 1 名という体制である。

●設立の経緯

白马村への観光客の入り込みが減少する厳しい状況の中、平成 12 年度から平成 13 年度にかけて、「白马 2 1 観光振興対策会議」を開催し、今後の白马の観光振興について検討を行った。これらの検討を踏まえ、これまで「白马村観光推進本部」「役場観光国際課」「白马村観光連盟」の 3 つに分かれていた組織を、平成 16 年 4 月に統合した。白马村観光連盟と白马村観光推進本部を一元化し、「白马村観光局」として、より実効性の高い組織を構築した。その後、平成 17 年に法人化した。



当法人外観

4. 課題と方向性

当地域は、早期から地域資源を発掘し、商品を作ることでできる人材を「マイスター」として組織化してきた。また、発地側に対しても大手旅行会社や、各種団体からのワンストップ窓口の役割を担っており、いろいろな着地型旅行事業に対応できるようになってきている。その一方で、マイスターの高齢化や、オンシーズン（7～8 月、マイスターが足りなくなるほど観光客が集中）とオフシーズンとの落差などが顕在化してきており、その対応が求められるようになっている。

5. 着地型旅行商品事業

●着地型旅行商品の造成

当法人は、地域内に105人のマイスターを擁している。マイスター制度は平成13年度に設立した。すでに10年近くが経ち、ノウハウおよび人的ネットワークが構築され、彼らを中心に多様な商品を季節毎に作っている。

また、こうした事業の積み重ねによって、旅行会社との関係も十分に構築されており、旅行会社から改善点を聞き、要望に応じた旅行商品を造成している。

これら商品は、毎年見直しを行っており、2割程度をスクラップ&ビルドしている。

●着地型旅行商品の販売

造成した着地型旅行商品は、当法人のホームページを始め、提携している旅行会社や、地域内の宿泊施設が宿泊プランと体験プログラムを組み合わせ販売するなど、複数のチャンネルにて販売している。

また、5月から6月を中心に、修学旅行の受け入れも行っており、平成22年度実績では、総受入学生数は約8,500人泊、総受入団体数は約30校で、主に大阪などの関西方面を中心に販売している。



当法人ホームページ



ツアーを紹介するパンフレット

6. 代表的な着地型旅行商品

●「スノーシュートレッキング 自然を体験 岩岳」

冬から春の白馬村の自然を体験するスノーシューツアーである。白馬村を代表するビューポイントであり、かつ歩きやすく冬山経験の無い人でも参加可能な岩岳を、経験豊富な白馬マイスターと共に、約3時間かけて巡る。

12月末から3月下旬までの土日祝日に催行される。午前9時から午後1時からの1日2回で、大人、子供ともに3,000円、各回20名募集（最少催行人員2名）である。

●「八方ネイチャーウォーク～雲上の八方池を訪ねて～」

北アルプス稜線の山岳パノラマを満喫するネイチャーウォークツアーである。足下に高山植物、眼前には白馬連峰や五竜岳、鹿島槍ヶ岳の岩稜と残雪が織り成す山岳景観の中を、現在、整備を進めている自然研究路をたどる。

7月中旬から8月下旬まで、毎日催行される。午前9時から午後1時くらいまで（歩行時間3時間程度）で、料金は、大人4,600円、子供3,600円、各回15名募集（最少催行人員2名）である。



スノーシュートレッキング



八方ネイチャーウォーク

お問い合わせ

一般社団法人白馬村観光局

TEL : 0261-72-7100

URL : <http://vill.hakuba.nagano.jp/>